



# 防災おかやま

【発行】日本防災士会岡山県支部  
 【発行所】岡山県支部事務局  
 Mail bousaishikai.okayama@gmail.com



## 新年度を迎えて

四月となり新年度は進学や就職、転勤等で新たな場所で生活を始めるという方も多いのではないだろうか。

こうした新生活の始まりでは市役所に行って転入手続き等を行うこともあると思う。その際、自治体からはごみ収集日等のチラシは配布されても、ハザードマップまで配布してくれるところは少ない。しかし、自分自身の安全を考えて、初めて住む土地を防災の面で考えた時には、



▲重ねるハザードマップ

## 「みんなで知ろう！自助・共助・公助」防災講演会を開催

三月二十一日、岡山コンベンションセンターにおいて、当支部主催の『みんなで知ろう！自助・共助・公助』防災講演会を開催した。当日は天候にも恵まれ、支部会員だけでなく県内防災関係者、一般参加の方も含めて、百名の定員がいっぱいとなる盛会となった。

第一部では、香川大学の磯打千雅子先生が、自助・共助について『地域コミュニティを知る』と題して、昨年見直された南海トラフの被害想定について説明後、三つのケーススタディで事例を交えて分かりやすく説明された。

第二部では、自衛隊岡山地方協力本部長小松隆司様が、公助について『災害現場を知る』と題して、自衛隊が災害派遣される条件、実際の災害派遣状況、過去の岡山県内の派遣状況、災害派遣現場での活動状況等をユーモアを交えてわかりやすく説明された。

講演後の参加者からの質疑では、「自衛隊が県民に求めることは何か」、「災害時に自衛隊員の家族はどこに避難するのか」等の質疑がなされ、参加者からは、「貴重な話を聞くことができた」、「参考になった」等、多くの声が聞かれた。



### 【3月中の活動】

12日(木) Web 役員会  
 21日(土) みんなで知ろう  
 自助・共助・公助  
 ～防災講演会～

### 【研修会等予定】

4月中に予定されている  
 研修会等はありません。

### 【お知らせ】

令和8年5月24日(日)  
 『令和8年度日本防災士会岡山県支部総会』を開催予定です。

多くの会員の皆様にご出席いただき、様々な意見を聞くことができますので積極的なご出席をお願い致します。

詳細は、後日、会員の皆様にご案内させていただきます。



## 東日本大震災から十五年

平成二十三年三月十一日午後二時四十六分、東北地方太平洋沖を震源とするマグニチュード九・〇の地震が発生した。これは、日本国内観測史上最大規模の地震であり、巨大な津波が発生し、福島第一原子力発電所の爆発事故も発生した。死者は一万九千七百七十五人、行方不明者は二千五百五

支部としては、初めての自主企画であったが、無事に終わることができ、今後、アンケート結果等を基に、支部会員や県民のためになる企画を実施していきたいと思える講演会となった。

十人(令和六年三月八日現在)に上っている。死者の約九割は津波に巻き込まれた溺死である。この震災から十五年が経過し、震災後に生まれた人も増えており、風化が懸念されるが、今後発生が予想されている南海トラフ地震に備えるためにも、我々はこの震災の教訓を忘れてはならない。